



春あさき 田じりに出でて 野芹つむ

母のころに休ひのあれ

牧水

さあ、ラスト スパートだ!

二月一四日(日)、第一九回牧水ロードレース大会が牧水公園をスタート・ゴールに町内外から約三〇〇名の選手が参加して開催されました。

この日は風もない絶好の馬拉ソンコンディションで、高低差のある厳しいコース設定にもかかわらず、各レースとも好記録が続出、レベルの高い大会となりました。

(4ページに関連記事)

まちのうごき

人口	5,353人(Δ2)
男	2,505人(Δ3)
女	2,848人(1)
世帯数	1,735戸(Δ1)

平成11年2月1日現在
() は対前月比



『地域振興券』 交付のお知らせ

地域振興券はどんな人がもらえるの？

- 平成11年1月1日(基準日)現在、次の条件に該当する方です。
- (1)15歳以下の児童(昭和58年1月2日以降に生まれた者)がいる世帯主
- (2)次のいずれかの年金または手当を受給している方。ただし、年齢15歳以下の方を除きます。重複して該当する場合は、どちらか一つの要件により交付されます。老齢福祉年金・障害基礎年金等・遺族基礎年金等・児童扶養手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当・障害児福祉手当・福祉手当(経過措置分)・原爆被爆者諸手当(いずれも非課税者に限られる)。
- (3)生活保護の被保護者か社会福祉施設への措置入所者。
- (4)平成10年度分の市町村民税の所得割が課せられなかった65歳以上の方(昭和9年1月1日以前に生まれた方。ただし、ご本人が他の方の控除対象配偶者または扶養親族となっていない場合は当該の方の平成10年度分の市町村民税所得割が課されなかった場合に限り)。で、平成10年7月1日以前から寝たきりまたは痴呆などの状態にあるため常時介護を必要としている方。

(5)65歳以上の方で、平成10年度分の市町村民税が課せられなかった方(ご本人が他の方の控除対象配偶者または扶養親族となっている場合は当該の方に平成10年度分の市町村民税が課されなかった場合に限り)。

いつもらえるの？

3月23日(火)を予定しています。(交付日から6ヶ月間)

手続きは？

- ①(1)の該当者には、世帯主に引換券を直接郵送します。
- ②(1)以外の該当者は、交付申請の手続きが必要となりますので、地区ごとの受付日を別途通知します。

交付される額はいくら？

1人につき2万円です。

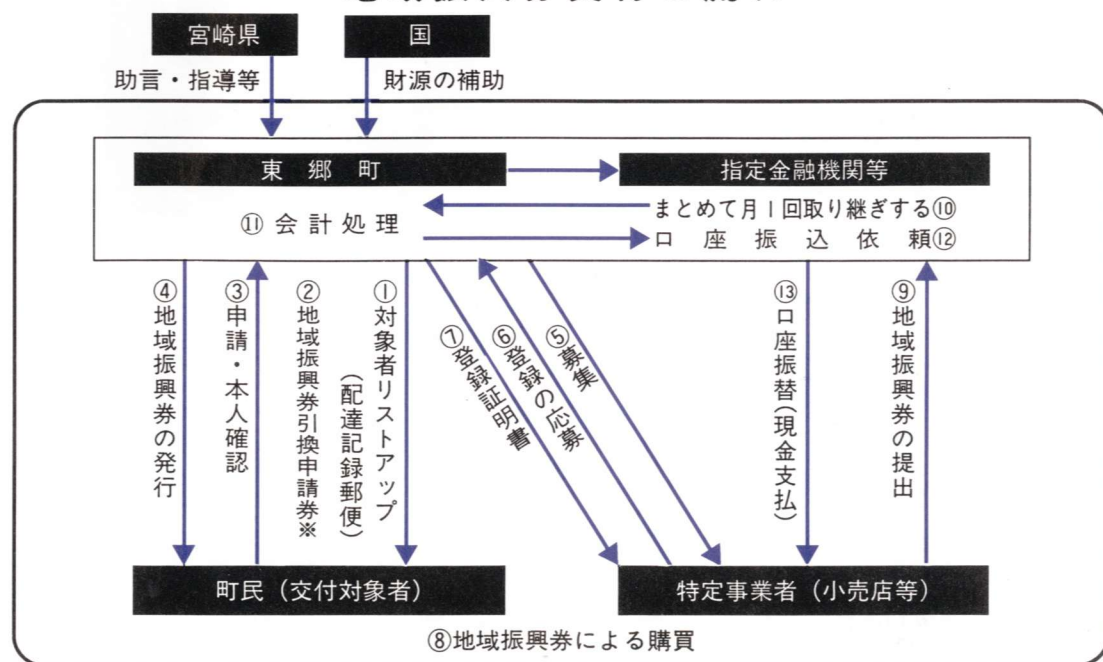
いつから使えるの？

町が指定する交付開始日(使用開始基準日)から起算して6ヶ月間使用できます。

使えるお店は？

「地域振興券」使えるところは限られています。東郷町内の事業者で東郷町地域振興券使用特定事業者として町に登録した商店や事業所のごとで使用できます。(登録事業者には町指定のポスターが掲示されます。)

地域振興券交付の流れ



※については交付対象者が15歳以下の児童の属する世帯の世帯主である場合のみ

「地域振興券」について、お尋ねになりたいことがありましたら役場保健福祉課まで電話でお問い合わせ下さい。
*TEL0982-69-3367



▲牧水記念館で牧水についての説明を受ける永田和宏氏

第3回若山牧水賞

永田和宏氏(京都大学教授)が受賞

第六歌集『饗庭』

今年で3回目となる若山牧水賞(運営委員会・宮崎県、宮崎県教育委員会、宮崎日日新聞社、延岡市、東郷町)の授賞式が、2月6日(土)宮崎市の宮崎観光ホテルで行われ、今回の受賞となった歌人で京都大学教授の永田和宏氏(51歳)に松形祐亮知事(牧水賞運営委員会委員長)から賞状と副賞などが贈呈されました。授賞式には選考委員のほか、文化関係者や短歌愛好者など約650人が出席、選考委員の伊藤一彦氏が同氏のプロフィールを紹介、同じく選考委員の大岡信、岡野弘彦両氏の講評などに続いて、受賞者の永田氏が「名譽ある賞をいただいた大変ありがたい。選考委員の方々をはじめ、いい読者を得たことが何よりうれし。賞を励みに今後もいい歌を作っていきたい」とお礼の言葉を述べました。

翌7日は町総合文化センターで行われる受賞記念講演会のため来町、牧水生家や記念館などを訪れ、牧水が生まれ育った坪谷川や尾鈴山系を感慨深げに眺めるなど、ありし日の牧水を偲んでいます。

また、昼食では、牧水そばなど郷土料理のもてなしを受け、十分満足された様子でした。

午後2時からの受賞記念講演会では、講演に先だつて坪谷小学校の児童による「牧水の歌」の合唱が行われましたが、牧水の後輩たちの元気の歌声に会場に訪れた聴講者もしばし聞き入っていました。

続いて、小林町長がお祝いの言葉を述べ、伊藤一彦選考委員が受賞者の紹介をした後、「牧水のなつかしさ」と題して永田和宏氏が講演を行いました。

講演の中で永田氏は、歌集のタイトルを饗庭(受賞者のふるさと滋賀県の旧地名)人をもてなす場所という意味もある)にした経緯、若山牧水や短歌に対しての思いなどをユーモアも交えながら分かりやすく講演してくれました。講演会には県内他、東京及び沼津牧水会や埼玉所沢・健海と牧水の碑を守る会、京都の歌誌「塔」の会員など



▲受賞記念講演会の様子



▲夫人の河野裕子さん(歌人)と牧水生家にて

県外からも多数出席しており、あらためて、歌人若山牧水への全国的な関心の高さを感じた2日間でした。

坪谷路で健脚を競う 第19回牧水ロードレース大会

二月一日(日)第十九回牧水ロードレース大会が、絶好のコンディションの中、牧水公園周辺コースで開催されました。今年にはバルセロナオリンピックメダリストの森下広一選手(旭化成)を招待、森下選手は男子の5000Mなど5レースに特別出場、レース途中は他の選手を度々励ますなど大会をより一層盛り上げてくれました。

結果は次のとおりです。

☆宣言タイム走

- ・個人の部
 - 1位 平田彩乃(1秒差) 西郷村、2位 椎葉界(2秒差) 東郷町、3位 安藤希祥(5秒差) 門川町
 - ・親子の部
 - 1位 森崎隆伸・友里(11秒差) 綾町、2位 平田稔盛・安昭(23秒差) 西郷村、3位 隈元敦・智也(30秒差) 日向市
- ☆小学生男子3・4年の部 2km
 - 1位 安田一平 8分07秒 新富町、2位 日高直樹 8分22秒 日向市、3位 酒井智充 8分24秒 東郷町、4位 中矢庄三 8分34秒 諸塚村、5位 甲田淳平 8分37秒 西郷村、6位 坂本修一 8



▲開会式であいさつする森下広一選手

- 分43秒 日向市
- ☆小学生女子3・4年の部 2km
 - 1位 杉原美織 7分49秒 日向市、2位 杉原伊織 7分58秒 日向市、3位 児玉直子 7分58秒 日向市、4位 柏田侑香 8分19秒 日向市、5位 柏田唯香 8分47秒 日向市、6位 梅田えり子 8分51秒 日向市
- ☆小学生男子5・6年の部 2km
 - 1位 神部勇人 7分08秒 東郷町、2位 中田大輔 7分19秒 諸塚村、3位 小田将之 7分21秒 諸塚村、4位 伊東哲男 7分22秒 東郷町、5位 和田一馬 7分27秒 東郷町、6位 黒住真也 7分33秒 新富町
- ☆小学生女子5・6年の部 2km
 - 1位 三浦真美 7分41秒 日向市、2位 柏田麻衣 7分43秒 日



▲スタート前の緊張感？

- 日向市、3位 有働由貴 7分43秒 日向市、4位 児玉朋恵 7分46秒 日向市、5位 松岡垂矢 7分8分14秒 日向市、6位 山本康代 8分15秒 東郷町
- ☆中学生女子の部 3km
 - 1位 岩本佳恵 12分07秒 日向市、2位 森崎わか 12分16秒 綾町、3位 甲斐智恵美 13分08秒 東郷町、4位 木村明香理 13分14秒 東郷町、5位 那須奏伊 13分31秒 東郷町、6位 山本菊美 13分32秒 東郷町
- ☆中学生男子の部 5km
 - 1位 松本 健一 17分29秒 日向市、2位 松本翔 17分49秒 門川町、3位 畠原光弘 17分53秒 東郷町、4位 畠原潤 19分12秒 東郷町、5位 榎川 寿 19分19秒 東郷町、6位 和田浩一 19分47秒 東郷町
- ☆一般女子 3km
 - ・29歳以下
 - 1位 カースティール・ハムソン 12分57秒 日向市、2位 山田愛 15分08秒 日向市
 - ・49歳以下
 - 1位 志水由美子 14分04秒 小林市
 - ・59歳以下
 - 1位 牧口美津枝 14分57秒 延岡市、2位 塩月英子 15分41秒 東郷町
 - ・60歳以上
 - 1位 福田ヨシ子 15分18秒 小林市、2位 川崎サグ子 16分16秒 延岡市、3位 黒木チエ子 16分52秒 日向市
- ☆高校生・一般男子の部 5km
 - ・高校生
 - 1位 鈴木聖司 17分40秒 日向市、2位 安藤希祥 23分22秒 門川町
 - ・29歳以下
 - 1位 平川英司 17分13秒 延岡市、2位 ヘイミッシュ・プレス・ト 20分42秒 東郷町、3位 那須良丞 21分28秒 東郷町
 - ・39歳以下
 - 1位 海野達也 17分08秒 日向市、2位 岩崎俊彦 17分25秒 延岡市、3位 甲田伊直 17分44秒 西郷村
 - ・49歳以下
 - 1位 志水幸一 17分37秒 小林市、2位 若本彰己 18分47秒 日向市、3位 那須春喜 20分46秒 東郷町
 - ・59歳以下
 - 1位 斉藤和洋 18分05秒 小林市、2位 染矢秋義 18分33秒 北

- ・69歳以下
 - 1位 河野泰廣 22分10秒 日向市、2位 平川善市 23分10秒 北方町、3位 網中勇 25分26秒 延岡市
- ・70歳以上
 - 1位 前原和夫 24分12秒 宮崎市、野辺種雄 37分07秒 小林市
- ☆一般女子 5km
 - ・49歳以下
 - 1位 太鼓房江 24分37秒 延岡市、2位 ミシカマキネニ 25分41秒 高千穂町、3位 カイリー・バトラー 25分46秒
 - ・(50歳以上)
 - 1位 黒木喜美子 25分02秒 日向市
- ☆一般男子の部 10km
 - ・一般
 - 1位 黒仁田譲治 34分30秒 延岡市、2位 甲斐隆光 36分01秒 門川町、3位 竹井義則 38分36秒 日向市



▲ゴールまであともう少し

農業×夢＝認定農業者 ⑮

赤松竹春さん (寺 迫)



○現況と今後の経営

昭和五十一年にプロライラ施設を二棟新設、六十二年にさらに二棟増棟して、計四棟でプロライラ経営を行っています。以前、昭和三四、五年に農業構造改善事業で一ヘクタール造成し、みかん栽培に取り組みましたが、現在は行っていません。今後の計画としては、現状を維持しながら生産性と収益を向上させる努力をする時期だと考えています。規模拡大となると

資金面のことや労力的な問題で、今の情勢を見てもかなり難しいと感じていますので、「我慢の時期」だと思っています。また、技術面については何となく情報を得ることが重要で、系列会社だけのつながりであったものを系列にとらわれず、情報交換すべきだと考えます。そのためにも町の養鶏振興会等の機会を有効に活用するとともに、認定農業者のために計画される研修会やセミナーに努めて参加する事が自分の経営のためだと考えます。

後継者については息子がおりますが、自分もまだまだ働けまので、今のところ後継がせることは考えていません。現在、息子も農業以外の仕事に就職していますので、自分が農業ができなくなる時期がきたらゆっくり考えたいと思います。

最後にこれからゆとりある農業を目指し、皆さん方とともにまだまだ農業を頑張っていきたいと思っておりますので、今後もよろしくお願ひします。

農業経営改善支援センター 専任職員の一 声

若い後継者が、農業構造改善事業でみかん経営に将来の夢と情熱を注いできたが、度々の災

害等で痛みを被った。そんな中、プロライラブームが起こり、みかんもプロライラの複合経営として経営の安定を図る計画であったが、昭和五十一年に未曾有の低温が襲来し、凍結による枯死等でみかん経営を断念、プロライラ専業へと再出発し現在に至っている赤松竹春一家である。

現在四棟の鶏舎を奥さんと二棟づつ別々に受け持ち、それぞれの情熱を「トリ」に注いでいる。「二人で給仕飼育しながら疑問・課題を語り合い解決にあたっている」と奥さんは夫の竹春さんを全面信頼し、お互い向かい合って話しておられる姿は幸せそのものである。

竹春さんの持論は、互いが情報を交換し、技術の向上を図るべきだと進言される。四人の子供はスポーツが万能で、各々の競技試合に夫婦で観戦参加を楽しみに子供の成長を見守っておられる。

後継ぎは子供がやると言えは、その時に考えるとのこと。

二人の夢は、「現在のプロライラ経営に自信が持てるようになること」だそうだが、その言葉が赤松家を支える最高の技術だと確信できる。

畜産だより

1月期子牛セリ市の本町からの出荷分の結果、及び最高額をお知らせします。

東臼杵セリ市 (1月期) 45頭

雌平均 354、756円
 去勢平均 454、056円
 合計平均 405、510円
 最高額

〔雌の部〕

羽坂 那須ミナ子、ひでみつ 号 血統 安平・糸秀・奥高 323日令 316kg

506、100円

〔去勢の部〕

福瀬 高尾昭一、晴上号 血統 安平・糸晴・安福22日令 295kg

565、950円
 児湯郡セリ市 (1月期) 19頭
 雌平均 423、045円
 去勢平均 462、262円
 合計平均 440、475円
 最高額

〔雌の部〕

寺迫 海野善文、まゆみ98号 血統 隆桜・糸秀・長久 324日令

948、150円

〔去勢の部〕

庭田 赤松春義、春桜号 血統 福桜・安平・糸秀 341kg 526、050円

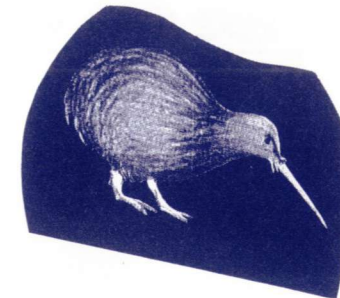
東郷町婦人祭

1月24(日)

日頃の活動の成果を確かめあうとともに、相互の親睦と男女共同参画社会の実現をめざすことなどをスローガンに平成10年度の婦人祭(会長 山田美津子)が町総合文化センターで行われました。今年には町内8地区の婦人会から約450名が参加、午前中は「男女共同参画社会に向けて 今、女性たちができること」と題し、大分県を中心にラジオキャスターなどで活躍している松村紅実子さんが講演、午後はアトラクションとして冠太鼓や各地区からの演芸等の披露が行われましたが、終始盛りだくさんの内容に参加した人達もしばし時を忘れて楽しんでいました。



Te Aka Kumara



ゴミ問題について

平成11年1月28日第2回東郷町「子どもの声を聞く会」に行きました。各学校から10人の子ども達が「こんな町にしたい」、「ふるさとに思う」、そして「わたしの夢」について7分間のスピーチを行いました。ニュージーランドでもこういう子どもの声を聞く会がありますが、残念なことに私は行く機会がありませんでした。

多くの子ども達は「こんな町にしたい」について話しました。そして、その中にゴミの問題があがっていました。どこの国でもゴミは問題の一つですので、ゴミについて私の意見を書きたいと思います。

人間は消費者だから何時(いつ)までもゴミの問題がついてまわるはずですが、これは仕方のないことだと思いますが、ゴミの量は気を付け次第によっては減らすことができます。例えば、店で買い物をしたときに品物が少なく、それを入れるビニール袋が必要ないときがあります。みんなが袋を「いらない」と言ったらそれだけでゴミの量はかなり減ると思います。

また、もう一つのゴミについての問題は道に散らかっているゴミです。私が最初日本に来た時、人間の数もさることながら、一番最初に気がついたことは道に散らかったゴミでした。そして道を見ていたら、ゴミ箱のないことに気がきました。人々はゴミを捨てる場所がないし、自分で持ち帰りたくないからそのまま道に捨ててしまうのです。だから、各市町村の地方自治体がゴミ箱を道に設置すれば道に散らかっているゴミがどんどん少なくなるのではないかと思います。

しかし、このことは口で言うのは簡単ですが、実現させるのは難しいことです。なぜかという、道にゴミ箱があつたら家庭のゴミまでそこに捨てる可能性だって考えられます。もし、そうであるならば、罰金が罰則を使ってこの人々に断念させようとするればこの問題をどんどん根絶できるのではないのでしょうか。

ニュージーランドの町ではゴミ箱をすぐ見つけることができます。「KEEP・NEW・ZEALAND・BEAUTIFUL」がニュージーランドのスローガンの一つだからです。日本語で言うと「ニュージーランドをいつでもきれいにしましょう」という意味です。思うに今、東郷町の道ではゴミ箱は設置されていないのですが、せめて東郷町だけでもゴミ箱を設置して「KEEP・TOGO・BEAUTIFUL」にしたらいと思います。

1月28(日) 子どもの声を聞く会

今年で2回目となる「子どもの声を聞く会」が学校関係者や各種団体の長、町民など約200名が見守る中、町中央公民館で開催されました。会ではまず、善行児童・生徒及び団体の表彰が行われ、寺迫小6年の黒木聖也君ら6人と、牧水生家や記念館の清掃活動等を30年間に渡って続けている坪谷中学校など2校がそれぞれ表彰を受けました。

また、続いて行われた意見発表では各学校の代表者10人が「こんな町にしたい」「ふるさとに思う」といったテーマで、それぞれの考えを率直かつ斬新な発想も交えながら元気よく発表、会場に訪れた人たちも21世紀を担う子ども達の発表の様子をたのもしそうに見つめていました。

第2回平成10年度・東郷町「子どもの声を聞く会」



2月4(日) 東郷中学校で立志式

今年で19回目を迎える平成10年度立志式が東郷中学校で行われました。立志式を迎えたのは同校の2年生37名(男23名女14名)で、式ではまず、河野充校長が「最上級生となる前のこの立志式を節目として、自分を深く見つめ、将来の目標を確立して、来るべき21世紀をたくましく生き抜くための基礎をつくる努力をしていくことを心から願っています。」とあいさつをしました。

続いて、2年生代表の植野栄一さん、矢野智秋さん、田原仁美さんの3人が、1.健康 2.自覚 3.夢の順に立志の証と立志式を迎えた現在の気持ちを歌(短歌)にしたものを発表、決意のほどを伺わせてくれました。



第41回 宮崎日日新聞 農業(畜産の部)技術賞受賞

～坪谷 三浦 定さん～

▲受賞式であいさつをする三浦さん

第41回宮崎日日新聞農業技術賞の表彰式が1月19日に宮崎市の宮日会館で行われ、畜産の部で坪谷の三浦定さん(49歳)が表彰を受けました。式ではまず、県農政水産部長が受賞者の活動内容や実績、経営状況などを報告した後、宮崎日日新聞社の長友貫太郎社長から賞状が手渡されました。三浦さんは「宮崎の農業者が目標とする賞をいただき、今後の励みになります。宮崎は温暖で豊かな土壌に恵まれており、21世紀は日本の食糧基地になれるよう行政の支援を得ながら頑張りたい(1月20日宮日新聞)」と受賞者を代表して謝辞を述べたなど、大役もこなしました。現在、町の認定農業者として安定的農業経営の基盤づくりをめざして努力している三浦さん、今後のさらなる活躍が期待されます。



短歌 尾鈴短歌会

古稀過ぎて友の増えゆく喜びに 賀状書きつつ心のほすむ 橋口忠孝
人々のなさにけを今年も願ふ 木村富貴子
恙なき日々を今年も願ふ 木村富貴子
山に実の少なからしく今日も来て 黒木ヒサ
庭の茂みに目白の遊ぶ 黒木ヒサ
言葉なき姉と迎ふる初日の出 冠岳の空あかるみぬ
ゆらく湯に冬至の柚子を吾が浮かべ 佐藤キヌ子
古きしきたり吾は楽しむ 佐藤キヌ子
小春日の陽射し柔らかき街路樹の 葉擦れの音のさざ波に似る 小山貞代
裸木の揺れやまぬ丘に拾ひ来し 紅葉の落ち葉日記に挟みぬ 寺原八重子
魚釣りを教えたくれたる子供らと 竿を並べて釣り糸垂るる 戸敷裕子
喜びて過ぐる松の内に訃報あり 人の定めのかくも儚き 岩木幸美
初釜の席に順待つ束の間を 遠き友らとの語らひ楽し 岩木幸美
唐突に心むなしき日のありて 病む妻を思ふ心はかなし 本多茂雄
逸れたる鳥か一羽夕暮るる 森のくぬぎの枝にとまれり 三浦園男
短日の山に枝打ちに行く吾に 妻は幾度も火の注意言ふ 木村秋男
切り倒す木の嘆きを聞くごとく チェンソーの音森に響けり 東村吉市
履き慣れぬパンプスに足の疲れしと 東京の旅より妻帰る来ぬ 高野美智雄

今年も2位に大躍進！～東白杵郡青年団駅伝大会～

今年で41回目を迎える東白杵郡青年団駅伝大会が、牧水公園スタート～西郷村ニューホープセンターゴールの9区間(25.3km)に11チーム(オープン参加3チーム)が参加して行われました。昨年、一昨年と3位が続き、悲願の初優勝めざして練習を重ねて大会に臨んだ本町は、レース中盤の競り合いから一時はトップに立つ場面もありましたが、自力に勝る門川町にあと一步及ばず2位に終わりました。監督兼選手を努めた海野達也監督は、「全員が期待通りの走りをしてくれました。優勝には届かなかったが、今日の結果にはたいへん満足しています。来年はまた、優勝をめざして頑張ります。」とレースを振り返ってくれました。結果は次のとおりです。



▲後は任せたぞ

(全体成績)

順位	町村名	タイム
第1位	門川町	1時間34分55秒
第2位	東郷町	1時間35分37秒
第3位	北方町	1時間38分42秒
第4位	諸塚村	1時間40分51秒
第5位	西郷村	1時間41分13秒
第6位	北川町	1時間46分51秒
第7位	南郷村	1時間57分34秒
第8位	北浦町	2時間4分22秒

(個人成績)

区間	選手名	距離	タイム	区間順位
1区	田代仁美(寺迫)	1.3	5分56秒	3位
2区	菊池大輔(鶴野内)	2.7	10分33秒	3位
3区	那須良丞(羽坂)	3.3	12分58秒	4位
4区	ヘイミッシュ(小野田)	1.8	6分32秒	1位
5区	海野道明(越表)	3.6	13分11秒	2位
6区	海野達也(坪谷)	4.2	13分54秒	2位
7区	井伊史彦(坪谷)	3.6	13分45秒	4位
8区	岩見真(鶴野内)	2.7	10分24秒	2位
9区	三浦康伸(坪谷)	2.1	8分24秒	2位

春あさき田じりに出でて
野芹つむ
母のこころに休みのあれ
現在、東郷町牧水公園のうたの小径に建てられて紹介されていますが、この歌もその中の一基で、第八歌集『砂丘』に収められてあり、「不幸の児を持てる老人に暫しの安息なし」と題した二首の中の一つであります。

「砂丘」は大正三年の春頃から大正四年の秋頃までの作品を集めた歌集ですが、ただ巻末「ふるさと」の章は、大正元年から大正

表紙「牧水のうたの解説」

二年の春にかけて詠んだ「みなかみ」時代の歌五十一首が含まれていて、その中の一首でもあります。

時に、大正元年は父立蔵の危篤の報による帰郷、そして父の死、郷里での就職と家督相続への強い要請等心のやすまらな

都甲欣一
持ちは大変強く、上京することになるが、弱って来た老母のことを考えると牧水自身、苦しい立場にあったようです。郷里に留って老母の世話をしやれな



(東郷町内歌碑めぐり)

介護保険制度解説⑧

第1号被保険者(65歳以上)の保険料の設定ルール

・保険料は、所得状況等に応じた定額保険料とすることにより、低所得者にとっても過重な負担とならないような仕組みで、次のような基準により市町村が条例で設定します。(なお、市町村の判断で、特別の必要がある場合には、下記の基準と異なる保険料を定めることができます。)

■第1号被保険者の保険料の設定基準

段階	保険料額	対象者
第1段階	基準額×2/4	・老齢福祉年金受給者かつ市町村民税世帯非課税者 ・生活保護法の被保護者 ・境界層該当者(※1)
第2段階	基準額×3/4	・市町村民税世帯非課税者 ・境界層該当者
第3段階	基準額×4/4	・市町村民税本人非課税者(市町村民税非課税であって第1段階及び第2段階に該当しない者) ・境界層該当者
第4段階	基準額×5/4	・市町村民税課税者であって合計所得金額が基準所得金額(※2)未満の者 ・境界層該当者
第5段階	基準額×6/4	・市町村民税課税者であって合計所得金額が基準所得金額以上の者(第1段階から第4段階のいずれにも該当しない者)

※1 第2段階から第5段階の保険料を適用すれば、生活保護法上の保護が必要となる者であって、それより低い段階の保険料を適用することにより保護を必要となくなる者
※2 基準所得金額は、3年ごとに見直しを行うこととしており、平成12年度から平成14年度までにおいては、合計所得金額250万円を予定しています

街の話題

新有権者意見発表大会

1月29日

～今、思うこと～

第32回新有権者意見発表大会が日向市文化交流センターで行われ、延岡市や日向市、東白郡内の各市町村の代表者14名が新有権者としての心構えなどを発表しました。本町からは田野の谷口恵さんが町代表として出場、「今、思うこと」と題して20歳を迎えた現在の胸の内や選挙に対しての思い、今後の抱負などを発表しました。中でも選挙に関しては、「正しい判断で選挙に望めるよう、マスメディアに関心を持ち、情報を決して鵜呑みにすることなく、煩雑する情報を自分なりに選別できるようにしたい」と決意のほどを聞かせてくれました。



▲意見発表をする谷口恵さん

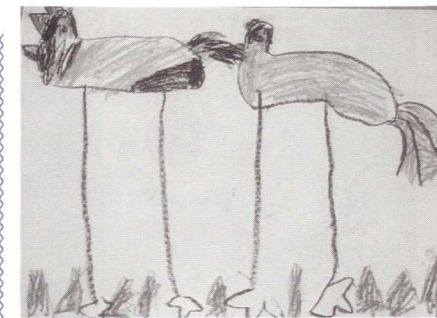
ちびっこギャラリー



☆☆ 寺迫幼稚園 ☆☆☆



寺迫 寺迫の
海野大喜くん(年中児)
父：海野 宏さん
母：千浪さん
○好きな食べ物は何か?
メロン
○好きな遊びは何か?
金魚すくい
○大きくなったら何になりたいですか?
消防士



▲題「チャボの絵」



▲題「いもほり」



寺迫 寺迫の
黒木 涼さん(年中児)
父：黒木 文利さん
母：由紀さん
○好きな食べ物は何か?
ぶどう
○好きな遊びは何か?
魚つりごっこ
○大きくなったら何になりたいですか?
看護婦さん

駐在所だより

運転免許試験の受験が予約制になっています

例年、学生が春休みとなるこの期間は、運転免許受験者が集中するため宮崎県運転免許試験場(含む延岡、都城運転免許センター)において実施する運転免許試験が予約制となっています。

- 予約による試験期間
平成11年2月8日(月)～4月中旬
- 予約受付開始日
平成11年2月3日(水)から実施中
- 予約受付時間
月曜～金曜日(祝日を除く)
午前10時～午後0時、午後1時～午後4時
- 予約の方法
受験者(代理でも可)が直接、試験場窓口で申し込んで下さい。(電話予約は不可)

※お問い合わせは、
宮崎運転免許試験場
0985(31)0110
日向警察署
0982(53)0110

夜間の歩行には反射材を!

「夜目、遠目、笠のうち」ということわざがあります。夜間や遠方にいる人、笠をかぶった女性は美人に見えると言われています。



▲伝達式の様子

2年間交通事故死ゼロで表彰

本町は、町内で2年間(730日)交通事故発生しなかったとして、県の交通安全対策推進本部(本部長 松形祐亮宮崎県知事)から表彰を受け、その伝達式が2月9日役場で行われました。

お知らせ インフォメーション

町臨時職員募集

町の臨時職員を次のとおり募集します。

- ▽勤務地 役場及び各出先機関
- ▽職種 事務・看護婦・用務員・調理員・保母等
- ▽学歴 問いません
- ▽期間 平成11年4月1日～
- ▽申込方法 役場総務課へ履歴書を提出して下さい。
- ▽申込期限 平成11年3月15日
- ▽条件 2ヶ月以上勤務することとなった場合、現在の健康保険等を脱退して新たに加入できる方。

※詳しくは役場総務課までお問い合わせ下さい。

奨学生募集

平成11年度の奨学生を募集します。

- ▽申込資格 町内に本籍を有する者、または、町内に引き続き5年以上在住し、現に居住する者で高等学校、高等専門学校及び大学に在学している者。またこれから学校に進学する者。
- ▽貸与申込 申込用紙が、教育委員会事務局に準備してありますので、新しく申し込む方も継続して利用される方も在学証明書を必ず添えて申し込み下さい。

- ▽貸与額 高校生 月額 二万円
大学生 月額 三万円
- ▽申込締切日 平成11年4月20日(火)
- ▽貸与決定 5月中旬までに各保護者宛に通知します。

※詳しいことは教育委員会総務係までお問い合わせ下さい。

宮崎県議会議員選挙

- ▽告示日 平成11年4月2日(金)
- ▽投票日 平成11年4月11日(日)
- ▽不在者投票受付期間 平成11年4月2日(金)～4月10日(土)

▽不在者投票場所 東郷町役場選挙管理委員会事務局において、毎日午前8時30分から午後8時まで

もうすぐ開催 グリーン博みやざき'99

グリーン博は今春、リゾート施設で全国的に有名なシーガイアがある宮崎市の阿波岐原森林公園をメイン会場に開催される「花と緑の祭典」です。目標入場者数は、およそ100万人、会期は3月27日(土)～5月30日(日)の65日間とこれまでに宮崎で開

催されたイベントの中でも最大級のものです。

主な催し物として、英国を代表するガーデンデザイナー、ロビン・ウィリアムスさんが設計した本格的な「英国式庭園」やグリーン博のメイン施設となる「夢花館」で楽しめる花と緑のファンタジックな光景など、毎日魅力いっぱいみなさんをお待ちしています。

大人も子供も一緒になってさわやかな宮崎の1日を満喫して下さい。

東臼杵南部農業改良普及センターが東郷町に移転しました

このたび、日向市から東郷町に新築移転し、平成十一年三月一日から業務を開始しました。新普及センターは、研修室をはじめ、営農相談室、経営診断室、生物診断室、土壌診断室、食品加工室等、従来より施設も充実しておりますのでご利用ください。

〒八八三〇一〇六
東郷町大字山陰辛二五六番地二
TEL〇九八二一六八三三〇〇
FAX〇九八二一六八三三〇一

バスケットしませんか

最近運動不足のあなた、私たちと一緒にバスケットボールをしてみませんか。年齢・性別は問いませんので、興味のある方は、是非ご連絡下さい。

- ▽練習日 毎週月曜日の午後8時から午後10時まで
- ▽場所 東郷中学校体育館
- ▽連絡先 黒木 大輔 (69-2229)

心配ごと相談

- ▽日時 3月16日(火)9時～15時
- ▽場所 林業研修館



忌明けとして、次の方から町社会福祉協議会へ社会福祉のための善意が寄せられました。厚くお礼申し上げます。

- △2月3日までに受付した分▽
- ◎福瀬の直野ツル子さんから (ハツエさん・86歳逝去)
- ◎福瀬の岩田光夫さんから (シゲさん・93歳逝去)
- ◎福瀬の長池ミツルさんから (勝さん・83歳逝去)
- ◎羽坂の海野武夫さんから (三千代さん・71歳逝去)
- ◎田野の小川ミトエさんから

戸籍だよ

(一月届出分)

出生 おめでと

氏名	保護者名	住所
山本夏樹	勝仁	寺迫
黒木瑞希	啓一	寺迫

死亡 ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
岩田シゲ	93歳	福瀬
小川定雄	90歳	田野
長池勝	83歳	福瀬
直野ハツエ	86歳	鶴野内
寺原春男	76歳	坪谷
橋口登	82歳	福瀬
山口ユキノ	84歳	八重原
谷口トメ	93歳	福瀬
綾敬	70歳	鶴野内
新名秋二	83歳	福瀬
黒木トシ	85歳	寺迫
吉田著	72歳	鶴野内